



サカイ

精密固定軸継手RA-C取扱説明書



- ・本製品は品質管理には万全を期していますが、万一の故障などに備え、機械側の安全対策には十分ご配慮ください。
- ・取り付けの際は「サカイ精密軸継手総合カタログ」に掲載されている当該機種種の「取り付け上のご注意事項」もご参照ください。

本取扱説明書では取扱いを誤った場合、発生が予想される危害・損害の程度を、基本的に「危険」・「注意」のランクに分類して表示してあります。表示とその定義は次のとおりです。

 危険	使用者が取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
 注意	使用者が取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、「注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■構成部品



■開梱時の確認

開梱されましたら下記項目についてお確かめください。
万一不具合箇所がありましたら、販売店または当社営業部へご連絡ください。

- 1) 現品と発注した製品の型番・軸穴径の照合
- 2) 外観の異常の有無
- 3) 締結ボルト欠損の有無

注意

- ・注文と違う製品、損傷のある製品を使用した場合、作業者のけが、装置破損などのおそれがあります。

■取り付け

危険

- ・腐食性ガス、爆発性ガス、蒸気などのある場所では使用しないでください。火災、けが、装置破損などのおそれがあります。
- ・取り付け作業中は装置の主電源を切ってください。回転部の巻き込まれによるけがのおそれがあります。
- ・指定締付トルク以外での締め付けは行わないでください。製品の破損・締結部のスリップ発生の原因となります。
- ・万一本製品が破損した場合、装置の予期せぬ動作によるけがや事故のおそれがありますので、装置側に安全機構を設置してください。

注意

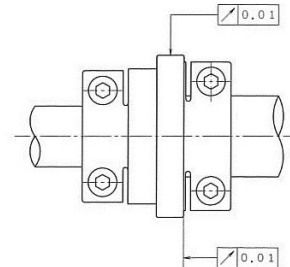
- ・取り付け軸の環境
 - ①取り付け軸公差：RA-C型を取り付ける軸径公差はh6としてください。
 - ②取り付け軸挿入深さ：軸継手の軸挿入深さを確保するため、取り付け軸の端面間寸法を極力小さく設定してください。
 - ③取り付け軸のミスアライメント：精密固定軸継手RA-C型はミスアライメント(偏心・偏角・軸方向変位)を吸収することができません。従って、取付軸間精度は十分高め極力ゼロに近づけるようにしてください。万一、ミスアライメントに起因する振動や異音が発生した場合には、速やかに運転を中止しミスアライメントの確認を行ってください。
- ・摩擦係数が極端に下がる二硫化モリブデンおよび極圧添加剤入りのグリース・オイルの付着は、締結部スリップの原因となりますので完全に拭き取ってください。

- 1) 軸継手の軸穴及び取付け軸にゴミ、ほこり等の異物が付着していないことを確認してください。
- 2) 取付軸の推奨公差はh6です。なお取付軸にキー溝がある場合はキー溝上にハブのスリットを合わせてください。
- 3) 心出しされた取付け軸間に軸継手を差し込みます。取付け位置を確認後、締結ボルトをトルクレンチで右表の締付トルクになるまで、交互に2~3回に分けて締め付けてください。片締めを行った場合は、締結部伝達能力に悪影響を与える場合があります。
この時、軸継手のフランジ部外周および軸穴大側のフランジ部端面に振れなきこと(0.01mm程度)を下記の「軸継手の振れ測定方法」で確認してください。
- 4) 運転前に軸継手のガタ、部品の緩み、変形など異常がないか確認してください。

型番	軸穴径 mm	締結 ボルト	締付トルク N・m
RA-16C	3~5	M2	0.4
RA-18C	4~5	M2.5	0.8
RA-22C	4~8	M2.5	0.8
RA-26C	6~10	M3	1.4
RA-30C	6~14	M3	1.4
RA-35C	12~16	M4	2.8
RA-40C	12~20	M4	2.8
RA-44C	18~20	M5	5.9
RA-48C	18~25	M5	5.9

・ 軸継手の振れ測定方法

右図のようにフランジ部外周および軸穴大側のフランジ部端面(内径同時加工面)にダイヤルゲージを当て、軸を手で回転させながら振れの値が0.01mm以下(できるだけゼロ)であるか確認してください。なお、この測定は取付け軸間のミスアライメント(偏心・偏角)を測定するものではありませんのでご注意ください。



■ 取外し

⚠ 危険

- ・ 取外し作業中は装置の主電源を切ってください。回転部への巻き込まれによるけがの恐れがあります。

締結ボルトは一気に緩めず、交互に少しずつ緩めてください。なお、締結ボルトには減摩材がコーティングされているため、一般的な摩擦条件に比べ緩めトルクは小さくなります。決して運転中に緩みを生じた訳ではありませんのでご了承ください。

■ 運転

⚠ 危険

- ・ 運転中の本機に近づいたり触れたりしますとけがや巻き込み事故の原因となります。これらの防止のため装置側に安全カバーを設置してください。
- ・ 運転中に異音や振動が起きた時は、ただちに運転を停止し、製品および装置の点検を行ってください。作業者の傷害、装置破損などの原因となります。

⚠ 注意

- ・ 当社カタログに記載されている許容トルク・最高回転速度の範囲を超えて使用しないでください。製品の破損、装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・ 締結部がスリップした場合は、ただちに運転を停止してください。スリップ状態のまま使用しますと、製品の発熱、破損により装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。

■ 保守・点検

⚠ 危険

- ・ 点検時には必ず主装置の電源を切ってください。誤って駆動部が作動すると重大なけがの原因となります。

■ 廃棄

本製品は一般産業廃棄物として、法律や地域の条例などに従い廃棄してください。

■ 保証

本製品の保証期間は、本取扱説明書に従った製品仕様範囲内の正常な使用状態で、出荷後12ヶ月以内に故障が生じた場合を対象とさせていただきます。ただし、次の項目のいずれかに該当する場合は、対象外とさせていただきます。

- 1) 当社カタログに記載された仕様条件またはお客様との仕様打合せから外れた条件で運転された場合。
- 2) 本製品以外の事由により二次的に故障が発生した場合。
- 3) お客様による解体、改造にともない欠損部品の交換が必要な場合。
- 4) 本製品の保管、保守管理や取扱いが不適切であった場合。
- 5) 天変地異(地震、落雷、火災、水害など)または人為的な誤作動など、不可抗力が原因して故障が発生した場合。
- 6) 上記以外の当社の製造責任に帰することのできない事項により故障が発生した場合。

なお、ここでいう保証は本製品単体の保証を意味し、本製品の故障による休業補償など二次的に発生する損害についてはご容赦いただきます。保証は日本国内においてのみ有効とします。

※予告なく内容を変更することがありますので、予めご了承ください。



株式会社 酒井製作所

URL : <http://www.sakai-mfg.com>
 本社・工場 TEL : (052) 411-5131
 住所〒453-0858 名古屋市中村区野田町字中深15
 東京営業所 TEL : (03) 3634-0933
 大阪営業所 TEL : (06) 6543-4101